

LLP横田特定農業法人ネットワーク 二年連続の金賞受賞

十一月二十三、二十四日の両日、山形県南陽市で開催された第十回全国米・食味分析鑑定コンクールにおいて、LLP横田特定農業法人ネットワークが、昨年奥出雲町で開催された同コンクールに続き、総合部門で金賞に輝きました。同法人ネットワークが出品した仁多米コシヒカリは、過



▶二年連続の金賞に輝いたLLP横田特定農業法人ネットワークのみなさん

去最多となる応募総数二千六百七点の中から中四国、九州エリアからは唯一、最終審査四十一点に残り、審査員の試食官能審査を経て、最高位である金賞十五点の一点に選ばれました。

同法人ネットワークの梅本重信理事長は「減農薬・減化学肥料による、こだわりの米づくりが評価された。連続受賞が町内生産者の励みとなり、生産者が心を一つに、奥出雲の恵まれた土地柄を活かして、質の高い米づくりにつながればと思う」と話されました。

今回の連続受賞は、全国的に高い評価を受けている「仁多米ブランド」の名声を一層高めました。また、日本農業の未来を担う子供たちに、お米に対する理解を



▲特別優秀賞の高尾小学校のみなさん

深める目的で、今年から新設された小学校部門では、高尾小学校の出品米が特別優秀賞を受賞しました。

同校は、今年度から総合的な学習の時間等で、全校児童十六人が、田植えから収穫まで取り組みました。陶山頼子校長は「児童は、普段何気なく食べている仁多米が、こんなに高い評価を受けたことに驚くとともに、ふるさとへの誇りと愛着を改めて感じる機会となった」と話されました。

世界へ羽ばたけ ホッケージュニアユース 日本代表に2名が選出



▲大会に向けて抱負を述べる安部まりや選手(右)、植田真人選手(左)

十一月三十日から十二月六日までオーストラリアで開催された、ホッケージュニアユース日本代表に、植田真人選手(仁多中三年)と安部まりや選手(横田中三年)が選ばれ、十一月二十日、役場において激励式が行われました。

式では岩田町長から激励金が贈られ、両選手から「チャンスをいただいたことに感謝し、自分の持っている力を発揮してチームの勝利に貢献したい」と抱負が述べられました。

グラントチャンピオンに輝く

島根中央子牛共進会

島根中央子牛共進会が十一月十三日、松江市宍道町の島根中央家畜市場で開催され、源正晴さん(三沢)の出品牛「わかさ号」が見事グラントチャンピオンに輝きました。この共進会には、県東部各

地区から選抜された、雌子牛四十二頭が出品され、奥出雲町からは十頭が出場。他の出品牛も上位に入り、奥出雲町の和牛生産レベルの高さを証明する大会となりました。



▲グラントチャンピオンに輝いた源正晴さんと出品牛「わかさ号」

出品区	成績	名号	出品者	地区
若雌2区	グラントチャンピオン「わかさ」号		源正晴	三沢
出品区	成績(序列)	名号	出品者	地区
若雌1区	一等賞 三席	「もくれん」号	森山 義治	馬木
〃	一等賞 五席	「みみか」号	部田 泰久	八川
〃	一等賞 九席	「たまみつ」号	堀江 盛義	阿井
若雌2区	一等賞 二席	「ゆかり」号	福田 節子	横田
〃	一等賞 四席	「ふじはな」号	米山 富子	横田
〃	一等賞 五席	「ふくまる」号	丸山 常義	横田
〃	一等賞 七席	「ふじかつ6」号	藤原トミ子	横田
〃	一等賞 八席	「こはる1」号	高橋 幸雄	鳥上
〃	2等賞 首席	「はるかつ3」号	杠修	横田

横田高校ホッケー部の 活躍を称え表彰



▲岩田町長からメダルを受ける渡部翔副主将

全国大会で大活躍した、横田高校ホッケー部を称える表彰式が十一月十七日、町の主催で横田コミュニティセンターにおいて開催されました。

はじめに恩田賢治、小櫻和裕両監督からこれまでの大会の結果が報告され、出席者はこれまでの活躍を振り返りました。

また、岩田町長から選手に表彰状や楯、記念のメダルが贈られ、「皆さんは町の誇り。ホッケーの町『奥出雲町』を全国に轟かせてくれた」と選手を称えました。県ホッケー協会の糸原徳康

会長からは「島根県ホッケーの長い歴史に、輝かしい一ページを加えてくれた」と快挙を称えました。

これを受けて、男子の伊藤太亮主将、女子の松崎有美主将から「大会では地域の応援、協力が心強く、プレッシャーをはねのけることができた」と感謝の言葉がありました。

なお、来春の全国選抜大会の予選となる、中国ブロック予選が十一月行われ、男女揃って本大会への出場が決定しており、連続アベック優勝が期待されます。